

2025年度 教室・講座・イベントの成果報告

主 催 者 名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ 「環境体験教室」			
題 名・副 題	ペットボトルキャップから自分だけのストラップを作つてみよう(親子教室)			
月 日・時 間	2026年2月8日(日) 10:00~12:00			
開 催 場 所	はまぎん こども宇宙科学館 2階・実験室			
部会・講師名	水・大気部会 長村吉洋	参加数	4組8名	講師数 5名
写 真・画 像	 比重分離実験の結果を記録しました	 小片を集めてデザインを決めます		
	 アイロンかけをします	 すてきなストラップができました		
成 果 解 説	<p>この教室は、プラスチックの種類や使われ方、見分け方などを実験で確かめ、プラスチックの長所・短所を調べます。そして、ペットボトルキャップから自分だけのストラップ作りを通して、プラスチックのリサイクルとアップサイクルの違いや、これからの資源のことを考える教室です。</p> <p>最初に、プラスチックにはいろいろな種類があるので、それらを区別する方法として、比重分離の実験をしてもらいました。プラスチックの代表的な種類 PP、PE、PS、PET を水、塩水、アルコールに入れて浮き沈みを調べました。次に、ペットボトルキャップを細かくしたものを選んで、自分だけのストラップ作りに挑戦しました。軍手をはめて、アイロンがけをして、薄い板にするのが第1ステップ。次のステップでは枠にはまるくらいの大きさに切って、再度アイロンがけをしました。何度も小片を追加しながら、それぞれ違う色合いのアクセサリになりました。2つ目への挑戦もありました。最後に、プラスチックのリサイクルがなぜ必要なのか、アップサイクルとリサイクルの違いや、物を大切にすることを解説しました。</p>			